2026年11月12日
株式会社　山陰合同銀行

自己資本の構成に関する開示事項（２０２６年９月期自己資本比率）

１．自己資本の構成【連結】

（単位：百万円、％）

項目	当四半期末	前四半期末
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	384,122	384,716
うち、資本金及び資本剰余金の額	43,116	43,116
うち、利益剰余金の額	356,409	350,292
うち、自己株式の額（△）	10,285	8,692
うち、社外流出予定額（△）	5,117	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	4,708	4,801
うち、為替換算調整勘定	－	－
うち、退職給付に係るものの額	4,708	4,801
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	28	28
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	11,316	7,433
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	959	1,001
うち、適格引当金コア資本算入額	10,356	6,431
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　　（イ）	400,176	396,979

コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,980	2,015
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	58	61
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,921	1,954
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	545	415
適格引当金不足額	－	－
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
退職給付に係る資産の額	10,908	10,709
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	2	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　　（ロ）	13,437	13,142
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　　（ハ）	386,738	383,836

リスク・アセット等（３）		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,147,520	3,075,370
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-8,471	-8,544
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-8,471	-8,544
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	114,070	101,681
フロア調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額　　（ニ）	3,261,591	3,177,052
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	11.85	12.08

２．自己資本の構成【単体】

（単位：百万円、％）

項目	当四半期末	前四半期末
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	367,080	367,615
うち、資本金及び資本剰余金の額	36,340	36,340
うち、利益剰余金の額	346,142	339,967
うち、自己株式の額（△）	10,285	8,692
うち、社外流出予定額（△）	5,117	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	28	28
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	11,493	7,587
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	838	893
うち、適格引当金コア資本算入額	10,655	6,694
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　　（イ）	378,602	375,231
コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,876	1,901
うち、のれんに係るものの額	－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,876	1,901
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	－	－
適格引当金不足額	－	－

証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
前払年金費用の額	6,932	6,659
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	2	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　（ロ）	8,811	8,563
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	369,791	366,668
リスク・アセット等（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,129,850	3,057,154
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-8,493	-8,565
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	-8,493	-8,565
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	110,046	99,069
フロア調整額	－	－
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	3,239,896	3,156,224
自己資本比率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	11.41	11.61